

ジュエリー用語事典

正誤表

2017年3月現在

この正誤表の制作にあたって

今回、用語事典増刷にあたり、事前準備として関係者にご協力いただき、内容の再チェックをいたしました。読者にとって誤解を招く恐れのある項目を中心に取捨選択し、この正誤表にまとめました。

本文に出てくる組織団体機関については、名称の変更・廃止・住所変更等々があり、活動内容も変化しております。調査範囲での変更はいたしましたが、全てではありません。

資格・称号・制度・法律についても、編纂当初の資料をベースにしているため、一部変更はさせていただきましたが全てではありません。コンテストについても既に廃止されたものが多くあり、存続していてもその主旨が変更されているコンテストもあります。

 一般社団法人日本ジュエリー協会

本文書の無断での転載・複製・配布行為を禁じます。

◆ デザイン

ページ	用語	本文	訂正および追加
3	平行四辺形 parallelogram		[追加] それぞれの対辺が平行で長さが等しく、対角が等しい四角形。
5	第一角法	下面図 (c)	下面図 (e)
5	第一角法	左側面図 (d)	左側面図 (c)
5	第一角法	右側面図 (e)	右側面図 (d)
5	第三角法	下面図 (c)	下面図 (e)
5	第三角法	左側面図 (d)	左側面図 (c)
5	第三角法	右側面図 (e)	右側面図 (d)
5	第三角法	面図 (f) は	背面図 (f) は
13	霞紋様	(かすももんよう)	(かすみもんよう)
18	フランケ flinqué		[追加] 彫刻、カットされた地板表面に、透明の釉薬を焼き付け模様を浮き上がらせる効果を出す七宝。
20	連爪	一体となった富め。	一体となった留め。

◆ アイテム

ページ	用語	本文	訂正および追加
27	印台 (リング)	(主に五光留め)	(主に後光留め)
29	月型甲丸 (リング)	(五光留めが多い)	(後光留めが多い)
33	シャンデリア・イヤリング chandelier earring		[追加] 豪華にたくさんの飾りをぶらさげたイヤリング。
37	權形筭	(かいなりかんざし)	(かいなりこうがい)
37	樋形筭	(といなりかんざし)	(といなりこうがい)
37	鎚筭	(しのぎかんざし)	(しのぎこうがい)
58	ひねりばね helical coil torsion spring		[追加] コイル状のばねの回転方向に応力を加えて、その復元力を利用するばね。ねじりばねともいう。
58	トーションバー torsion bar		[追加] コイル形状を用いず、素材そのものをねじり、その復元力を利用するばね。
58	板ばね flat spring, leaf spring		[追加] 板状の弾性を利用したばね。カフスの回転金具に使われている。
58	ぜんまいばね spiral spring		[追加] 板ばねや線材を同心渦巻状に巻き取ったばね。通常ぜんまいという。

◆ 素材

ページ	用語	本文	訂正および追加
60	金	人類の有史以来採掘された金は 14 万トンといわれる。	人類の有史以来採掘された金は 14 万～16 万トンといわれる。
62	レッド・ゴールド	銀 195～205、銅 45～55 の 750%を	銀 45～55、銅 195～205 の 750%を

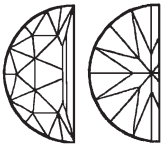
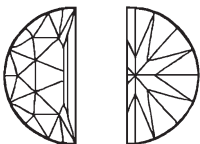
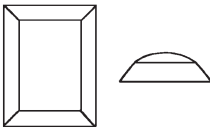
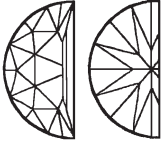
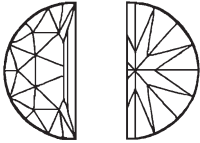
◆ 素材

ページ	用語	本文	訂正および追加
66	硬質 Pt950	プラチナギルドインターナショナルが提唱する海外市場に対応した、硬度の高いプラチナ 950 合金。Pt950、Pd15～25、Ru35～25 で、焼き鈍し状態で 110HV 以上、白色度は JJA のホワイトゴールドの白色度基準の△E3～4 を示す。	硬度の高いプラチナ 950 合金。白色度は JJA のホワイトゴールドの白色度基準の△E3～4 を示す。
66	クーフー Koo-fu	山梨県ブランドの Pt950 の商標名。プラチナギルドインターナショナルが提唱した素材をもとに山梨県ブランド特別委員会が開発した、硬質高白色度プラチナ合金で、プラチナ 950.2%、ルテニウム 34.8%、パラジウム 15% とされる。	山梨の産地ブランド商標名。2006 年度から中小企業庁の「JAPAN ブランド育成支援事業」の支援を受け、技術の掘り起こしや新素材開発、デザイン力の強化などを行い、「Koo-fu」ブランドが誕生した。オリジナル新素材としては 2016 年現在、Pt950、K18WG、K18YG、K18PG、Ag950 がある。
66	プラチナジュエリー	ISO 及び JJA 基準で、品位 Pt850 以上のプラチナ製品をいう。従って、Pt850 未満のプラチナ製品は、プラチナジュエリーと称してはならない。	JJA 及び CIBJO 基準で、品位 Pt850 以上のプラチナ製品をいう。ISO は 2014 年 12 月の ISO9202 規格改定において、Pt500 および Pt600 を追加した。
69	金山	(鹿児島県) 串木野 布計 春日	(鹿児島県) 串木野 布計 春日 菱刈
96	斜方晶系	斜方晶系	直方晶系 (斜方晶系)
167	曹長石 albite		[追加] 曹長石 (英語名) albite アルバイトの和名。
231	母貝	淡水産は 2 種類 (イケチョウガイ、ヒレイケチョウガイ)	淡水産は 3 種類 (イケチョウガイ、ヒレイケチョウガイ、レインボーマベ)
231	アコヤガイ	インド、西太平洋に広く分布する	インド洋、西太平洋に広く分布する
231	レインボーマベ		[追加] レインボーマベ (英語名) : Western winged pearl oyster 学名は、Pteria sterna。
231	カラスガイ	学名は、Gristaria plicata	学名は、Cristaria plicata
232	カワシンジュガイ	カワシンジュガイ	カワシンジュガイ (英語名) European pearl oyster
232	セイロンシンジュガイ	セイロンシンジュガイ	学名は、Pinctada radiata。
232	ダイオウイトマキボラ	ダイオウイトマキボラ	ダイオウイトマキボラ (英語名) Horse conch 学名は、Pleuroploca gigantean。
232	タイラギガイ	タイラギガイ	タイラギ (英語名) Fan-mussel shell 学名は、Atrina pectinata。
232	ニガーヘッド・マッスル	ニガーヘッド・マッスル アメリカ、ミシシッピ川に生息するドブ貝。ニガーヘッド・パールを産し、殻は真珠の核に加工される。貝殻の外側が黒人の頭に似るために名づけられた。	エボニーシェル (英語名) Ebony shell アメリカ、ミシシッピ川に生息するドブ貝。エボニーシェル・パールを産し、殻は真珠の核に加工される。 学名は、Fusconaia ebena。

◆ 素材

ページ	用語	本文	訂正および追加
232	パナマチョウガイ	パナマチョウガイ La paz pearl oyster	パナマクロチョウガイ (英語名) Panamanian pearl oyster 学名は、Pinctada mazatlanica。
232	ヒレイケチョウガイ		学名は、Hyriopsis cumingii。
232	北米産淡水真珠貝	北米淡水産真珠貝 Pearl mussels in Peril 多くが、絶滅の危機にあり採取が禁止 又は漁区が指定されているものが多い。	北米産真珠貝 (英語名) Pearl mussels in North America 真珠養殖核原料に使用されるウォッ シュボード、メイプルリーフ、スリー リッジ、ピグトウ、エボニーシェルな ど数種を除きすべてワシントン条約の 付属書 I で採取が禁止されている。
232	ホンビノスガイ	ホンビノスガイ quahog shell	ホンビノスガイ (英語名) Quahog 学名は、Mercenaria mercenaria。
232	メキシコアコヤガイ		学名は、Pinctada imbricate。
234	ケシ	海水産無核真珠のうち、珠径が約 2mm 以上のもの。成分は天然か養殖 か明確でない場合が多いので、これら は区別しない。	本来アコヤガイから産出された小粒 (大体 2mm 以下のもの) の天然真珠 及び無核養殖真珠であったが、近年、 無核のシロチョウ真珠、クロチョウ真 珠も大きさには関係なく「ケシ」と呼 ばれている。ほとんど養殖の副産物と して得られる。
234	ケシ養殖真珠		[追加] Keshi cultured pearl 珠径が 3mm 以下の養殖の副産物である 海水産無核真珠。
234	ニガーヘッド・パール	ニガーヘッド・パール niggerhead pearl アメリカ、ミシシッピ川 のニガーヘッド・マッスルという ドブ貝から採れる淡水真珠。	エボニーシェル・パール (英語名) Ebony shell pearl アメリカ、ミシシッピ川 のエボニーシェルという ドブ貝から採れる天然淡水 真珠。
235	花珠	花珠 “Hana-dama” quality pearl 養殖真珠で色調加工などを施さなく ても極めて上質の珠。非常に少なく 養殖漁場でも殆ど上がらない。しか し、近時は色調加工をした珠で、傷 がなく、形、巻き、照り、色の良い 最上級品質のものを指し準花珠と称 するが、明確な区分け基準はない。	花珠 (英語名) “Hana-dama” quality pearl 元来アコヤ養殖真珠を浜揚げした際 、その品質を上、中、下に分け、上 を花珠、中を胴珠、下を裾珠と呼ん だことに由来する。単に品質が良い ものという意味で用いられ、明確な 品質基準はない。
236	養殖ハーフパール	養殖ハーフパール cultured half pearl 半球状の表のみが真珠層で、裏側に 半円形に加工された貝殻を接着した 真珠。偶然による天然プリスター 真珠は半円形にならず変形が多い。 殻つき真珠ともいう。	半形養殖真珠 (英語名) Hankei cultured pearl, cultured blister 真珠貝の貝殻真珠層に半形状の核 を貼り付けて養殖された真珠。養殖 プリスターともいう。通常養殖後貝 殻真珠層で裏打ちされる。


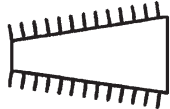
◆ 素材

ページ	用語	本文	訂正および追加
236	天然ブリストア		[追加] 天然ブリストア (英語名) natural blister 偶然的に貝の真珠層に形成された半形状の天然真珠。
237	ハーフ・パール	ハーフ・パール semi spherical pearl 半球形の表のみが真珠層で、裏側に半円形に加工された貝殻を接着した真珠。偶然による天然ブリストア真珠は半円形にならず変形が多い。殻つき真珠ともいう。また、真円真珠を半分にカットしたものもいう。	ハーフパール (英語名) half pearl 真円天然真珠または養殖真珠を 1/2 にカットしたもの。
238	連装	連装 string of necklace 真珠を糸通ししてネックレスを組み上げること。ネックレスは連という。宝石ビーズ玉やさんごにも用いる。	糸通し (英語名) stringing 連組された両穴珠に糸を通して、一本の連に仕上げること。
239	真珠検定制度	真珠検定制度 日本真珠輸出組合が行っている輸出真珠の検査。平成 11 年より真珠養殖事業法により実施されていた真珠検査のあとをうけて、日本養殖真珠規格にもとづき、全ての品種の真珠を対象とし、目視や、必要に応じて科学検査を行っている。	輸出真珠品質検定制度 かつて国（水産庁）が真珠養殖事業法に基づいて実施していた真珠の輸出検査が 1998 年 12 月に終了したことに伴い、日本真珠輸出組合が引き継いで実施している輸出真珠の検査。全ての品種の真珠を対象とし、主として目視の検査を行っている。
268	ハーフ・ムーン・カット		
269	ペルツツイ・カット		ベベル・カット (ダブル)
269	ムーン・カット/ハーフ		
297	雁皮紙 (がんび)	雁皮紙 (がんび)	雁皮紙 (がんび)



◆ 物質・現象

ページ	用語	本文	訂正および追加
325	■防錆剤の項	錆	錆（漢字訂正）

◆ 製造加工

ページ	用語	本文	訂正および追加
347	刃刃		
347	燕尾	りょうこともいう。	両甲（りょうこう）ともいう。
382	地板		[追加] 地板 象嵌のベースになる材料。
427	電気めっき	製品の表面に折出して	製品の表面に析出して

◆ 製造加工基盤・表示

ページ	用語	本文	訂正および追加
434	電気回路記号 ヒューズ		記号改正 

◆ 規格・単位

ページ	用語	本文	訂正および追加
442	JIS	JIS Japanese Industrial Standard 日本工業規格。工業標準化法に基づく 国家規格であり、平成 12 年(2000 年) 3 月末現在、規格数は 8741 ある。内 容によって 19 分野に分類されている。 JIS の規格書の作成と普及は財団法人 日本規格協会が行っている。	JIS Japanese Industrial Standards 日本工業規格。工業標準化法に基づく 国家規格であり、2016 年 4 月 1 日現在、 規格数は 11,324 規格であり、内容に より 19 分野に分類されている。JIS の 規格書の作成と普及は一般財団法人日 本規格協会が行なっている。
442	JISC	JISC Japanese industrial standard committee 日本工業標準調査会。JIS の制定、改 正、確認、廃止の審議や、JIS マーク 表示品目の審議などを行っている機 関。ISO や IEC の審議メンバーであり、 経済産業省工業技術院標準部が事務局 業務を受け持っている。	JISC Japanese Industrial Standards Committee 日本工業標準調査会。経済産業省に設 置されている審議会であり、工業標準 化法に基づいて工業標準化に関する調 査審議を行う。JIS の制定、改正等 に関する審議、工業標準、JIS マーク表 示制度など工業標準化の促進機能を持 つ。また、国際標準化機構 (ISO) 及 び国際電気標準会議 (IEC) に対する 日本唯一の会員として、国際規格開発 に参加している。

◆ 規格・単位

ページ	用語	本文	訂正および追加																																																																																			
446	ISO9202	<p>貴金属の品位を定めた国際規格。 ISO9202 (1991) は、そのまま JIS 規格に採用されている。</p> <p>ISO9202 (1991)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>金</th> <th>白金</th> <th>パラジウム</th> <th>銀</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>375</td> <td>850</td> <td>500</td> <td>800</td> </tr> <tr> <td>585</td> <td>900</td> <td>950</td> <td>835</td> </tr> <tr> <td>750</td> <td>950</td> <td></td> <td>925</td> </tr> <tr> <td>916</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	金	白金	パラジウム	銀	375	850	500	800	585	900	950	835	750	950		925	916				<p>ISO9202 貴金属の品位を定めた国際規格。 ISO9202 (1991) は JIS 規格に採用されたが、2014 改正版は JIS 規格には反映されていない。</p> <p>ISO9202 (2014)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>金</th> <th>プラチナ (白金)</th> <th>パラジウム</th> <th>銀</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>333</td> <td>500</td> <td>500</td> <td>800</td> </tr> <tr> <td>375</td> <td>600</td> <td>950</td> <td>925</td> </tr> <tr> <td>417</td> <td>850</td> <td>990</td> <td>958</td> </tr> <tr> <td>585</td> <td>900</td> <td>999</td> <td>990</td> </tr> <tr> <td>750</td> <td>950</td> <td></td> <td>999</td> </tr> <tr> <td>916</td> <td>990</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>990</td> <td>999</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>999</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	金	プラチナ (白金)	パラジウム	銀	333	500	500	800	375	600	950	925	417	850	990	958	585	900	999	990	750	950		999	916	990			990	999			999																														
金	白金	パラジウム	銀																																																																																			
375	850	500	800																																																																																			
585	900	950	835																																																																																			
750	950		925																																																																																			
916																																																																																						
金	プラチナ (白金)	パラジウム	銀																																																																																			
333	500	500	800																																																																																			
375	600	950	925																																																																																			
417	850	990	958																																																																																			
585	900	999	990																																																																																			
750	950		999																																																																																			
916	990																																																																																					
990	999																																																																																					
999																																																																																						
446	独立行政法人造幣局	<p>独立行政法人造幣局として平成 15 年 (2003 年) 4 月 1 日に組織変更された元の財務省の機関。国の発行する貨幣、勲章、記念貨幣、工芸品の製造の他、貴金属製品の品位証明、貴金属地金の精製、地金、鋳物の分析及び試験などを行なっている。本社は大阪市北区。東京支局 (豊島区)、広島支局 (佐伯区) がある。</p>	<p>独立行政法人造幣局として平成 15 年 (2003 年) 4 月 1 日に組織変更された元の財務省の機関。国の発行する貨幣の製造、勲章・褒章及び金属工芸品等の製造、地金・鋳物の分析及び試験、貴金属地金の精製、貴金属製品の品位証明 (ホールマーク) などの事業をおこなっている。本局は大阪市北区。さいたま支局 (さいたま市大宮区)、広島支局 (広島市佐伯区) がある。</p>																																																																																			
447	造幣局品位証明のシステム	<p>造幣局品位証明のシステム system of Japan Mint fineness proof 民間からの依頼を受け、昭和 4 年 (1929 年) から実施している国の品位証明制度で財務省造幣局が担当していたが、平成 15 年 (2003 年) 4 月 1 日から新組織に引き継いだ。貴金属製品を扱う事業者の登録業者からの依頼を受け、貴金属製品の品位検定を行い、製品に以下の刻印を打刻し証明している。被検定品は、製品のロットから任意の検体を選んで破壊検査する方法と、製品のロットの複数の製品を少量ずつ削り出し、検査する方法がある。造幣局のうち、東京支局が大半を占め、他に大阪本局、広島支局で行なっている。</p>	<p>造幣局の貴金属製品の品位証明 造幣局では、公的な第三者として、貴金属製品の製造又は販売をしている事業者からの依頼に応じて、貴金属製品の品位試験 (分析を行い、製品に含まれる貴金属の純度の割合を調べる) を行い、この試験に合格したものは、証明記号を打刻してその品位を証明している。この証明記号を通称「ホールマーク」という。</p>																																																																																			
447	造幣局の品位証明の区分	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">白金</th> <th colspan="2">金</th> <th rowspan="2">銀</th> <th colspan="2">コンビ</th> </tr> <tr> <th>1000</th> <th>500</th> <th>白金</th> <th>金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1000</td> <td>1000</td> <td>500</td> <td>1000</td> <td>1000</td> <td>1000</td> </tr> <tr> <td>950</td> <td>917</td> <td>417</td> <td>950</td> <td>950</td> <td>917</td> </tr> <tr> <td>900</td> <td>835</td> <td>375</td> <td>925</td> <td>900</td> <td>835</td> </tr> <tr> <td>850</td> <td>750</td> <td></td> <td>900</td> <td>850</td> <td>750</td> </tr> <tr> <td></td> <td>625</td> <td></td> <td>800</td> <td colspan="2">それぞれの品位の組み合わせ</td> </tr> <tr> <td></td> <td>585</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2">それぞれの品位の組み合わせ</td> </tr> </tbody> </table>	白金	金		銀	コンビ		1000	500	白金	金	1000	1000	500	1000	1000	1000	950	917	417	950	950	917	900	835	375	925	900	835	850	750		900	850	750		625		800	それぞれの品位の組み合わせ			585			それぞれの品位の組み合わせ		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">プラチナ製品 (白金)</th> <th rowspan="2">金製品</th> <th rowspan="2">銀製品</th> <th colspan="2">コンビ製品</th> </tr> <tr> <th>金</th> <th>プラチナ (白金)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>999</td> <td>999</td> <td>999</td> <td>999</td> <td>999</td> </tr> <tr> <td>950</td> <td>916</td> <td>950</td> <td>750</td> <td>999</td> </tr> <tr> <td>900</td> <td>750</td> <td>925</td> <td>750</td> <td>950</td> </tr> <tr> <td>850</td> <td>585</td> <td>900</td> <td>750</td> <td>900</td> </tr> <tr> <td></td> <td>416</td> <td>800</td> <td>750</td> <td>850</td> </tr> <tr> <td></td> <td>375</td> <td></td> <td colspan="2">それぞれの品位の組み合わせ</td> </tr> </tbody> </table>	プラチナ製品 (白金)	金製品	銀製品	コンビ製品		金	プラチナ (白金)	999	999	999	999	999	950	916	950	750	999	900	750	925	750	950	850	585	900	750	900		416	800	750	850		375		それぞれの品位の組み合わせ	
白金	金			銀	コンビ																																																																																	
	1000	500	白金		金																																																																																	
1000	1000	500	1000	1000	1000																																																																																	
950	917	417	950	950	917																																																																																	
900	835	375	925	900	835																																																																																	
850	750		900	850	750																																																																																	
	625		800	それぞれの品位の組み合わせ																																																																																		
	585			それぞれの品位の組み合わせ																																																																																		
プラチナ製品 (白金)	金製品	銀製品	コンビ製品																																																																																			
			金	プラチナ (白金)																																																																																		
999	999	999	999	999																																																																																		
950	916	950	750	999																																																																																		
900	750	925	750	950																																																																																		
850	585	900	750	900																																																																																		
	416	800	750	850																																																																																		
	375		それぞれの品位の組み合わせ																																																																																			

◆ 規格・単位

ページ	用語	本文	訂正および追加
447	■品位マーク制度	品位マーク制度 表示者 品位マーク 識別番号	[制度廃止] JJAがおこなっていた品位証明制度。 2012年12月末に制度廃止が決定され、2014年12月末に完全廃止となった。
456	メートル条約	1875年17カ国により締結された条約。日本は1886年(明治19年)に加入し、2003年現在は51カ国の加盟。単位の確立と国際的な普及、国内単位の統一をはかることを目的とする。国内では、昭和41年(1966年)4月11日から全面的に条約を実施している。	1875年17カ国により締結された条約。日本は1885年(明治18年)に加入し、2015年現在は56カ国の加盟。単位の確立と国際的な普及、国内単位の統一をはかることを目的とする。
457	国際法定計量条約	国際法定計量条約 International Organization of Legal Metrology 加盟国の法定計量規則を整合化し、計量器の国際貿易の円滑化を図る目的の条約。1955年に24カ国で締結。日本は1961年に加盟し、2004年8月現在は正式加盟59カ国、準加盟国50カ国。中央事務局(BIML)はパリ。略称はIOML条約。	国際法定計量機関を設立するための条約(OIML条約) Convention Establishing An International Organization of Legal Metrology 加盟国の法定計量規則を整合化し、計量器の国際貿易の円滑化を図る目的の条約。1955年に22カ国で締結。日本は1961年に加盟し、2014年3月現在は正式加盟59カ国、準加盟国67カ国。事務局(BIML)はパリに置かれている。

◆ 資格・称号・制度・法律

ページ	用語	本文	訂正および追加
470	重要無形文化財保持者	貴金属関連では、現在金工に9名、截金に1名が指定されている。	2016年現在金工に8名、截金には0名が指定されている。
470	山梨県ジュエリーマスター	山梨県が認定するジュエリー(宝石加工・宝飾加工)の製作に関して業務に必要な知識と技能を有した人に与えられる称号。ジュニア・ジュエリーマスター、プレ・ジュエリーマスター(受験資格/ジュニア・ジュエリーマスター合格後4年以上の実務経験者、技能検定一級合格後5年以上の実務経験者など)、ジュエリー・マスター(プレ・ジュエリーマスター合格後7年以上の実務経験者)などの段階があり、試験は学科と実技(宝石研磨、宝石鑑別、宝飾デザイン、宝飾加工)がある。	宝石加工、宝石鑑別、宝飾デザイン、宝飾加工(貴金属加工)の4つのジュエリー制作分野で、一定基準以上の技術を持つ者を山梨県知事が認定する制度。 ・ジュニア・ジュエリーマスター(初級) / 受験資格満18歳以上 ・プレ・ジュエリーマスター(中級) / 受験資格 ジュニア合格後3年以上の実務経験、技能検定1級、6年以上の実務経験、など ・ジュエリーマスター(上級) / 受験資格プレ合格後3年以上の実務経験 試験には学科と実技がある。

◆ 資格・称号・制度・法律

ページ	用語	本文	訂正および追加
470	ジュエリー・コーディネーター	ジュエリー・コーディネーター Jewellery Coordinator ジュエリーの業務に携わり、特に消費者に接する人の専門家としての知識経験を認定する資格制度。JJAのジュエリーコーディネーター資格制度委員会が実施する学科試験に合格し、委員会に登録する必要がある。現在まで2級、3級が制度化されて年間2度の試験が行われている。平成17年度に、1級の制度が新設され、3名が合格した。資格認定期間は5年で、その後は更新が必要である。	ジュエリーコーディネーター Jewellery Coordinator 一般社団法人日本ジュエリー協会が実施する検定試験に合格し、資格登録をおこなった人。3級、2級、1級がある。
471	GG	GG グラデュエイト・ジェモロジストの略称で、GIAのグラデュエイト・ジェモロジスト・プログラム終了者の称号。日本ではGIA JAPANで取得可能。通信制の他、全日制があり、米国、日本、イギリス、イタリアなど世界8つの国や地域で受講をすることができる。	GG Graduate Gemologist グラデュエイト・ジェモロジストの略称で、GIAのグラデュエイトジェモロジストディプロマプログラム終了者の称号。2016年現在、日本では通信教育での取得が可能であり、通学制のキャンパスはカールスバッド（カリフォルニア/本部）、ニューヨーク、ロンドン、香港、バンコク、ムンバイなどがある。
471	FGA	FGA 全国宝石学協会が認可する宝石学資格。Fellow of The Gemmological Association of Great Britainの略。英国宝石学協会認定資格者となり、日本では通信制度のセミナーを利用できる。	FGA Fellow of The Gemmological Association of Great Britain Gem-A（英国宝石学協会）認定の宝石学ディプロマを取得した卒業生が与えられる資格。2016年現在、日本では日本宝飾クラフト学院が、取得のための日本語による教育を東京本校宝石学部にて行っている。
471	CGJ	CGJ 全国宝石学協会が認可する宝石学資格。Certified Gemmologist of Japanの略。通学制度のセミナーを受講し、宝石学認定資格者となる。	【倒産】 全国宝石学協会は2010年10月に倒産した。
471	CGJ	GJ ジェモロジスト・オブ・ジャパンの略。CGJの準認定。	【廃止】 CGJ（全国宝石学協会）は2010年10月に倒産した。
472	ジュエリーデー	ジュエリーを通じて、人の幸せを高めることを目的に、ジュエリーが生活文化であることを啓蒙し、またジュエリー産業が社会に感謝の心をあらわす日。JJAはイヤーストーンやイヤージュエリーの啓蒙とジュエリーの啓蒙を行っている。また、全国の小売店頭での消費者へのキャンペーンなどが行われている。	日本で正式に宝石の単位（カラット／ct、1ctは0.2g）を制定した日、1909年（明治42年）11月11日から、ジュエリーデーを11月11日と定めている。

◆ 資格・称号・制度・法律

ページ	用語	本文	訂正および追加
473	技能検定	労働者が有する技能の程度を一定基準によって検定し、これを公証する国家検定制度。技能及び職業訓練の成果に対する社会一般の評価を高め、労働者の技能と知識を図る事を目的に、職業能力開発促進法に基づき、都道府県、中央職業能力開発協会、都道府県職業能力開発協会などが行っている。現在133職種があるが、ジュエリー関係では、貴金属装身具製作の一級、二級が年一回実施され、試験は、学科と実技（宝飾品製作）となっている。	技能検定は「働く人々の有する技能を一定の基準により検定し、国として証明する国家検定制度」で、職業能力開発促進法に基づき実施されている。2016年4月現在、112職種について実施されており、ジュエリー関係では、貴金属装身具製作の、1級、2級、3級（2010年より）が実施されている。
473	技能五輪国際大会	国際職業訓練機構 (International Vocational Training Organization) が運営し、	ワールドスキルズインターナショナル (WSI : WorldSkills International) が運営し、
474	職業能力開発協会	東京都文京区に	東京都新宿区に（2010年移転）
474	宝石美術専門学校	宝石美術専門学校 Yamanashi Institute of Gemmology and Jewelry Arts 山梨県立。宝石学科、宝石貴金属加工学科、宝飾デザイン学科の専門課程が2年。一般学科も設けられている。	山梨県立宝石美術専門学校 Yamanashi Institute of Gemmology and Jewelry Arts 全国で唯一の公立のジュエリー専門学校、1981年設立。ジュエリー学科のみで3年制。
474	JJA ジュエリー・デザイン・アワード	JJA ジュエリーコンテストが、2004年以降に名称変更されたコンテスト。毎年開催で、部門をパーティーシーン、カジュアルシーン、フリーマテリアル（新人部門）、ギフト&クラフトの4部門とし、2004年は同時にイヤー・ジュエリーの審査も行われた。各部門の経済産業大臣賞、厚生労働大臣賞、都知事賞の中からグランプリが選出される。	日本のジュエリー文化の高揚を目的としたジュエリーデザインのコンテスト。1989年に始まり、原則隔年開催の「JJA ジュエリーコンテスト」から、2004年に名称変更し毎年開催となった。 日本のジュエリー業界における最も権威あるコンペティションとして、日本ジュエリー大賞・内閣総理大臣賞の作品を筆頭に独創的で斬新な優れたジュエリーを国内・海外へ向け発信する場として展開。 2016年現在、プロフェッショナル部門と新人部門があり、実作品のみの募集。
475	日本ジュエリー・アート展	日本ジュエリー・アート展 Japan Jewellery Art Competition (社) 日本ジュウリーデザイナー協会が主催する	日本ジュエリー展 Japan Jewellery Competition (公社) 日本ジュエリーデザイナー協会が主催する
475	シルバー・アクセサリー・コンテスト	(財) 日本余暇文化振興会楽習フォーラムに属するアートクレイ倶楽部が主催する、銀粘土を用いたアクセサリー・コンテスト。アマチュアの応募が多い。	(一社) 楽習フォーラム推進協議会に加盟するアートクレイ倶楽部が主催する、銀粘土を用いたアクセサリー・コンテスト。2015年現在、2年に一回開催している。

◆ 資格・称号・制度・法律

ページ	用語	本文	訂正および追加
475	ファッション・クリエーター新人賞コンクール	エールフランス航空と財団法人日本ファッション教育振興協会が主催する、独創的なデザイン画のファッションとアクセサリーのコンテスト。一次審査入選作は実作されパリの国際大会に出品される。JJAの後援で毎年開催。	TOKYO 新人デザイナーファッション大賞 2011年より、繊維ファッション産学協議会、東京都（プロ部門）、東京ファッション・ビジネス活性化実行委員会主催および（一財）日本ファッション教育振興協会（アマチュア部門）共催で開催。ジュエリー部門はない。（2016年現在日本ジュエリー協会は後援していない。）
476	JJF	JJF Japan Jewellery Festival 社団法人日本ジュエリー協会とCMPジャパンが主催となって行う、ジュエリーの業者向けフェアで、ジャパン・ジュエリー・フェア（2005年のみはジャパン・ジュエリー・フェスティバル）の略。およそ8月の下旬から9月中旬の間、東京（ビッグサイト）で開催される。業者なら出展、入場に制限は無い。	JJF Japan Jewellery Fair 一般社団法人日本ジュエリー協会とUBM ジャパン株式会社が共同で主催する、ジュエリーの業者向けフェア。8月下旬から9月上旬頃、東京ビッグサイトで開催される。
476	IJT	IJT International Jewellery Tokyo インターナショナル・ジュエリー・トウキョウの略で国際宝飾展と呼ばれている。リード・エグジビション・ジャパン(株)とJJAが主催するジュエリー業界対象の国際展示会。主に1月下旬に東京（ビッグサイト）で開催される。出展及び入場は宝飾事業者に限定され、規模として国内で最大のものとなっている。	IJT International Jewellery Tokyo 一般社団法人日本ジュエリー協会とリードエグジビションジャパン株式会社が共同で主催する、ジュエリーの業者向けフェア。2016年現在、1月下旬頃、東京ビッグサイトで開催されるIJTと、10月下旬頃、パシフィコ横浜で開催される秋のIJTがある。
476	IJK	主催はリード・エグジビション・ジャパン(株)、後援が社団法人日本真珠振興会。	主催はリードエグジビションジャパン株式会社、特別後援が一般社団法人日本真珠振興会。

◆ 組織団体機関

ページ	用語	本文	訂正および追加
484	社団法人日本ジュエリー協会	社団法人日本ジュエリー協会 Japan Jewellery Association 昭和63年（1988年）に設立された、ジュエリー関係の製造、卸、小売、輸入、関連機器事業者による経済産業省認可の日本のジュエリー業界を代表する最大の公益団体。個人会員（企業など）の他に団体会員、賛助会員がある。ジュエリーに関わる問題を取り扱う。会員は約950企業、32団体、12賛助会員。事務所は東京都台東区。略称は、JJA。	一般社団法人日本ジュエリー協会 Japan Jewellery Association 昭和63年（1988年）に通商産業省（現在の経済産業省）の認可を受けて設立された、ジュエリー関係の製造、卸、小売、輸入、関連機器事業者による日本のジュエリー産業の組織団体。2011年10月、社団法人から内閣府認可の一般社団法人へ移行。個人会員（企業など）の他に団体会員、賛助会員がある。ジュエリーに関する調査、研究、内外関係機関等との交流や協力等の事業を行い、ジュエリー産業の健全な発展、振興を図っている。事務所は東京都台東区。略称は、JJA。

◆ 組織団体機関

ページ	用語	本文	訂正および追加
484	JJA	社団法人日本ジュエリー協会の略称。	一般社団法人日本ジュエリー協会の略称。
484	社団法人日本ジュウリーデザイナー協会	社団法人日本ジュウリーデザイナー協会 Japan Jewellery Designers Association 昭和 39 年（1964 年）創立、昭和 63 年（1988 年）社団法人化。	公益社団法人日本ジュエリーデザイナー協会 Japan Jewellery Designers Association 1964 年（昭和 39 年）創立、1988 年（昭和 63 年）社団法人化、2012 年（平成 24 年）、社団法人から内閣府認可の公益社団法人へ移行、名称を日本ジュウリーデザイナー協会から日本ジュエリーデザイナー協会に変更。
484	JJDA	社団法人日本ジュウリーデザイナー協会の略称。	公益社団法人日本ジュエリーデザイナー協会の略称。
484	社団法人日本真珠振興会	社団法人日本真珠振興会	一般社団法人日本真珠振興会
484	社団法人日本金地金流通協会	社団法人日本金地金流通協会 正会員 29 社の他、賛助会員、登録店、特別会員で構成されている。略称は JGMA。事務局は東京都中央区。	一般社団法人日本金地金流通協会 2016 年現在、正会員 24 社の他、賛助会員、登録店、特別会員で構成されている。略称は JGMA。事務局は東京都千代田区。
484	山梨県水晶宝飾連合会	山梨県水晶宝飾連合会 Yamanashi Federation of Crystal Gem & Jewellery Association	山梨県水晶宝飾協同組合 Yamanashi Jewelry Association
484	日本黒蝶真珠輸入協議会	日本黒蝶真珠輸入協議会 Japan Black Pearl Promotion	タヒチパールプロモーション Tahiti Pearl Promotion Society of Japan
484	社団法人日本べっ甲協会	社団法人日本べっ甲協会	一般社団法人日本べっ甲協会
485	全国時計宝飾眼鏡商業協同組合連合会	全国時計宝飾眼鏡商業協同組合連合会 略称、全時連。	全国時計宝飾眼鏡小売協同組合連合会 略称、ジョウ・ジャパン。
485	シブジョー	シブジョー	シブジョ
486	米国宝石学会	米国のニューヨーク、ロサンゼルス、他の国ではイタリア、韓国、タイ、香港、ロシアに分校、大阪、東京に姉妹校を持つ。	2016 年現在、米国のカリフォルニア（本部）、ニューヨーク、他の国では、イギリス、ドバイ、ボツワナ、タイ、香港、インド、韓国、台湾にキャンパスを持つ。また、米国のカリフォルニア（本部）、ニューヨーク、他の国では、南アフリカ、ボツワナ、イスラエル、タイ、インド、東京、香港にラボを持ち、米国のカリフォルニア（本部）、ニューヨーク、他の国では、ベルギー、タイに研究センターを持つ。
488	宝石鑑別団体協議会	宝石鑑別団体協議会	一般社団法人宝石鑑別団体協議会
488	社団法人宝石貴金属協会	社団法人宝石貴金属協会	一般社団法人宝石貴金属協会
489	日本宝飾記者会	平成 16 年現在、業界新聞社、雑誌社合計 18 社が加入。略称は JJJ。	平成 28 年現在、業界新聞社、雑誌社合計 11 社が加入。略称は JJJ。
489	全国技能士会連合会	全国技能士会連合会	一般社団法人全国技能士会連合会

◆ 組織団体機関

ページ	用語	本文	訂正および追加
489	社団法人日本ジュウリーデザイナー協会	社団法人日本ジュウリーデザイナー協会	公益社団法人日本ジュエリーデザイナー協会
490	社団法人日本クラフトデザイン協会	社団法人日本クラフトデザイン協会	公益社団法人日本クラフトデザイン協会
490	社団法人日本デザイン保護協会	社団法人日本デザイン保護協会	一般社団法人日本デザイン保護協会
490	財団法人国際デザイン交流協会		[解散] 2009年3月解散。
490	日本色彩学会	日本色彩学会	一般社団法人日本色彩学会
490	社団法人日本流行色協会	社団法人日本流行色協会	一般社団法人日本流行色協会
490	財団法人日本規格協会	財団法人日本規格協会	一般財団法人日本規格協会
490	日本フォーマルウェア協会	日本フォーマルウェア協会 Japan Formalwear Association	一般社団法人日本フォーマル協会 Japan Formal Style Association 2007年、名称を日本フォーマルウェア協会から日本フォーマル協会に変更。2013年、一般社団法人へ移行。
490	独立行政法人産業技術総合研究所	独立行政法人産業技術総合研究所	国立研究開発法人産業技術総合研究所
490	社団法人日本照明委員会	社団法人日本照明委員会	一般社団法人日本照明委員会
492	東京国立近代美術館工芸館	東京国立近代美術館工芸館 Tel 03-3211-7781	東京国立近代美術館工芸館 Tel 03-5777-8600 (ハローダイヤル)
492	国立科学博物館	国立科学博物館 National Science Museum	国立科学博物館 National Museum of Nature and Science
492	山梨宝石博物館	山梨宝石博物館 Yamanashi Gem Museum 甲府市武田 1-2-2 Tel 055-252-3746	山梨宝石博物館・富士河口湖 Yamanashi Gem Museum In Fujikawaguchiko 山梨県南都留郡富士河口湖町船津 6713 Tel 0555-73-3246
492	山梨ジュエリーミュージアム		[追加] 山梨ジュエリーミュージアム Yamanashi Jewelry Museum 甲府市丸の内 1-6-1 山梨県防災新館 1階やまなしプラザ内 Tel 055-223-1570
493	珊瑚博物館		[閉館] 2016年現在、閉館。
493	土肥象牙美術宝庫	土肥象牙美術宝庫 伊豆市小土肥 485 Tel 0558-98-1151	象牙と石の彫刻美術館～ジュエルピア～ Museum of ivory and a stone Sculpture -jewelpia- 2014年9月、伊東市富戸へ移転、名称変更し開館。 静岡県伊東市富戸 1096-1 Tel 0557-48-7777
493	翡翠原石館	Tel 03-6408-1313	Tel 03-6408-0313
493	箱根ラリック美術館	Tel 0460-4-2255	Tel 0460-84-2255

◆ 組織団体機関

ページ	用語	本文	訂正および追加
493	ルイス・ティファニー 庭園美術館		[閉館] 2007年閉館。

